

文化財をたずねて

《久礼田城跡》

久礼田城は、久礼田氏歴代の居城であり、南国市久礼田のゴルフ場のすぐ隣にある。

久礼田氏は、長宗我部三代忠俊の弟が別れて祖となつてゐる。久礼田氏については不明な点が多いが、天正年間に、大津城の番将久礼田定祐がある。長宗我部元親は女婚一条内政を、大津城に置いていたが、波川玄蕃の謀反に關係して、内政を追いだし幼君政親を久礼田に置き、久礼田定祐に守護させた。これを久礼田御所という。政親は慶長五年（一六〇〇年）、長宗我部氏の滅亡により、立ち寄るかげもなく、土佐を去つて京都へ上つたとも、また和州へのがれたともいう。

久礼田城の築城は、南北朝期ではないかというが定かではない。しかし今に原形がよく残つてゐる。久礼田山頂一六八坪に、卵形の相当広い詰ノ段があり、そこを中心部分が隣接する連立式山城で、中規模クラスの相当堅固な構えであつたと思われる。ともかくこの



香長平野も一望できる
久礼田城本丸跡

城は、戦国動乱期に本山氏の南進をこばむ、長宗我部氏にとって重要な役割をもつてゐた。

城下の久礼田に、三つの大きな土居があり、そのどれが久礼田氏の城下土居であつたか明らかではないが、城に最も近い中の土居から、城に結びつく城道があり、これが多分城土居跡ではなかつたかと思はれる。

日本でも初めて漢詩を詠じたのは、天智天皇の第一皇子である大友皇子と伝えられ、女性で最初に吟唱されたのは、嵯峨天皇の皇女有智子内親皇と伝えられてゐます。

芸術と健康

井上英子（大埔）

し、旋律に託して吟ずる事が詩吟であり、朗詠であります。その朗詠に合わせ、一振りの剣に託し、また一本の扇にゆだねて優雅に勇壮に舞ひ、詩の心を表現して行くのが剣舞であり、詩舞です。勇壮にして豪快、またその中に一抹の哀愁感もあり、日本民族の感情を良く表現した伝統芸術です。

老い易く学成り難し、一寸の光陰軽んずべからず」後略。孫と風呂にはいる時、この「少年老い易く」をいっしょに吟じます。今は幼くてその意は解せなくても、こうした詩をくり返し吟じているうちに自然とその教訓が血となり肉となつて、人間形成のうえでも大きな役割を果たしてくれると信じます。

図書館だより

《新刊案内》

図書館は開館して二年半となりました。利用者は一日平均百名余り、貸出冊数も一日平均百四十冊となりました。また、蔵書冊数も現在約一万四千冊となり、いずれも開館当時の約二倍の数になっています。

「民踊教室」のご案内

南国市婦人学級

複雑に変化する社会環境の中で、ややもすると生活に「ゆとり」や「うるおい」を失いがちではないでしょうか？

フェイバー▼原子炉被爆日記（森江信）▼高知の研究⑥▼二代目えんまさま（市原麟一郎）▼ジョン万エンケレセ（永国淳恵）▼高知のハイキング（山崎清恵）▼武市半平太（入交好修）▼芥川賞全集①②③▼安田寿明のマイコンに強くなる本（安田寿明）▼デジタル思考とアナログ思考（渡辺茂博）

白い悪魔―覚せい剤

うつなうたすなはじめの一本

●暴力団の甘い言葉にのるな、暴力団は、最大の資金源である覚せい剤を、悪質、巧妙な手段で「無理なくやせてスマートになる」「セックスによい」など好奇心をおおるよう売りつけます。

障害者の国鉄運賃割引について

身体障害者の国鉄旅客運賃の割引については、今まで福祉事務所から発行の割引証によって、乗車券が割引購入できました。

感謝します

貴重な図書等をいただきありがとうございます。さっそく市民の利用に役立てたいと思います。（敬称略）

峰牧（高知市）▼高知県酒造組合連合会（高知市）▼武市新一（東京都）▼青山一朗（物部）▼藤島利之助（甘枝）▼武市馨（東崎）▼岩原里親（白木倉）▼山中春子（大埔甲）▼竹島真吉（物部）▼青野嘉幸（立田）▼門田修（上野田）▼西内昭正（後免町）▼森尾晃一（東崎）

また、慢性中毒になると、覚せい剤を購入するため一カ月百万円位使いますので、経済的に破滅におちいります。●ご相談は、もし、身近に覚せい剤を乱用しているような人がいて、お困りでしたら、高知県保健環境部薬務課（☎0888-1111内線2442）までお気軽に、ご相談ください。